

ふたば未来学園バドミントン部を 激励



↑ 激励を受け活躍を誓う部員のみなさん

8月4日（水）、遠藤町長は、8月8日に富山県で開催されるインターハイに出場するふたば未来学園高校バドミントン部を激励するため、同校の体育館を訪問しました。

遠藤町長は、選手のみなさんに対し、「目標達成に向けて、全力でプレーしてきてください」とエールを送りました。

その後、部長の武井凛生さんへ目録が手渡され、「男女全種目制覇を目指し、広野町、双葉郡のみなさんにいい報告が出来るよう頑張ってください」と決意を述べました。

内堀県知事へ「広野町震災記録誌Ⅳ」 発刊を報告



↑ 内堀知事(左)へ記念誌を手渡す遠藤町長(中)と中川さん(右)

8月5日（木）、遠藤智町長と編集に携わった中川敦記録誌編集委員は、県庁を訪れ、東日本大震災からの10年の歩みを総括した「福島県広野町東日本大震災の記録Ⅳ」の発刊を内堀雅雄知事に報告しました。遠藤町長は、「道なき道を切り開いてきたこの10年間の軌跡をこれから未来を担う子どもたちに届けるとともに、新たな10年に向けて全力で取り組んでいきたい」と発刊への思いを述べました。記録誌は、8月6日より順次、町内全世帯と関係団体に送付しております。

内堀県知事がアルパカの飼育場を視察



↑ アルパカの飼育場を視察する内堀知事(左)と遠藤町長(右)

8月19日（木）、内堀雅雄知事が広野町を訪れ、二ツ沼総合公園内のアルパカの飼育場を視察しました。

このアルパカは、町と東大アイソトープ総合センターが医薬品開発に関する連携・協力協定を結んでいる縁で大学から新型コロナウイルスの検査薬開発などの研究で一定の役目を終え、譲り受けたものです。

このほか、町役場において遠藤智町長と新型コロナウイルス感染状況やエネルギー政策について意見交換し、町職員に激励を行いました。

なお、アルパカの一般公開は、9月中旬を予定しています。

広野中学校剣道部女子団体・個人 全国大会出場を報告



↑ 全国大会出場を決めた広野中学校剣道部のみなさん

7月29日（木）、広野中学校剣道部が広野町役場を訪れ、7月15日、16日に開催された第64回福島県中学校体育大会剣道大会において女子団体戦で優勝、女子個人で根本藍さんが第2位、作山未華さんが第3位に入賞したことを遠藤町長と根本教育長に報告しました。全国大会に向けて主将の根本藍さんは、「一人ひとりが強くなってチームワークを高めていきたい」と決意を話しました。

「東京2020パラリンピック聖火 フェスティバル」種火起こしを実施



↑ 広野町の種火起こしに参加した広野中学生

8月10日（火）、東京2020パラリンピック聖火フェスティバルの種火起こしが二ツ沼総合公園フラワーパークで行われました。この取組は、東京2020パラリンピック聖火リレーに用いる聖火の元となる火を作るイベントの一環で、福島県においては県内全59町村から種火を集めて「福島県の火」を作り東京会場へ届けます。広野町では、広野中学校の生徒3名が広野産バナナ「綺麗」の葉や茎に、マイギリ式と太陽光で種火を起こしました。この種火は、「浜通りの火」、「福島県の火」を経て、全国から集まった火の一つになり、東京2020パラリンピック聖火となります。

殉職消防団員並びに 殉職巡査慰霊祭を挙行



↑ 殉職消防団員並びに殉職巡査慰霊祭の様子

8月16日（月）、広野町と広野町消防団は、修行院で殉職消防団員並びに殉職巡査慰霊祭を新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催し、関係者約15名が出席しました。

慰霊祭では、はじめに秋田団長が祭詞を述べ、続いて遠藤町長が、「殉職された団員各位の消防にかけられた尊い志を忘れることなく、なお一層、防火防災のため努力してまいります」と追悼の言葉を述べました。

最後に、遺族を代表して、根本耕一さんが謝辞を述べました。

町内事業所に「新型コロナウイルス 感染症集中対策」の呼びかけを実施



↑ 町内事業所に「新型コロナウイルス感染症対策」を呼びかける遠藤町長(右)

8月3日（火）、遠藤町長は、「広野町安心・安全ネットワーク会議」の企業（15社）をはじめ、広野工業団地に立地している企業（20社）等に対し、「不要不急の外出自粛、感染拡大防止のため、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が適用される感染拡大地域への不要不急の往来自粛、新しい生活様式、町内におけるイベント延期のご協力をお願いします」と町の取り組みについて協力を呼びかけました。

第17回サマーショート ボランティアスクールが開校



↑ 第17回サマーショートボランティアスクール開校式

7月26日（月）、サマーショートボランティアスクール開校式が広野町社会福祉協議会で開催されました。

開校式で、遠藤町長は、「将来仕事をする上での社会の仕組みをこのボランティアを通して学んでください。」とあいさつを述べました。

開校式には、広野中学校の生徒19名が参加し、広荘荘、こども園、児童館の方々より、ボランティアの内容などについて説明を受けました。

生徒たちは、27日より、広荘荘、こども園、児童館でボランティア活動を行いました。